

2026 年 10 月 13 日  
学校法人グロービス経営大学院

ニュースリリース

## グロービス経営大学院、英語 MBA リユニオン 2026 を開催

「アルムナイ・アワード」で社会や組織の創造と変革を実践した卒業生 3 名を表彰

グロービス経営大学院大学(東京都千代田区、学長:堀義人、以下グロービス経営大学院)は、10 月 11 日、「英語 MBA リユニオン 2026」をグロービス経営大学院東京校で開催しました。

「Beyond Coming Together. The Next Step Forward(集う、その先へ。次の一步を踏み出す)」をテーマに、28 期にわたる卒業生 187 名以上が参加しました。

卒業生同士が交流を深める場であるとともに、学びを広げる機会として、教員による 7 つの分科会、学長の堀義人との対話セッション、アルムナイ・アワードの授賞式を実施しました。

開会にあたり、学長の堀義人と研究科長(英語 MBA)の廣瀬聡が開会の挨拶を行いました。続く基調対談には、グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社の投資先である Kotoba Technologies の共同創業者・小島熙之氏と、定額制動画学習サービス「GLOBIS Unlimited(英語版)」のプロダクトディレクターを務めるアレックス・シャープが登壇。新しいテクノロジーをビジネスモデルに柔軟に取り込み、事業の革新につなげていく方法について議論しました。



## ■グロービス経営大学院教員と共に実践的な生涯の学び深める分科会

グロービス経営大学院の教員による7つの分科会では、テクノバート\*1、マーケティング・戦略、会計・ファイナンスなど幅広い領域から実務に直結する知見が共有されました。

副研究科長(英語 MBA)のオン・マロムは、AIによる検索最適化(GEO)を例に検索のあり方の変化を、教員のケルビン・ソンは生成 AI 時代におけるビジネスモデルの変化への対応を、グロービス ディレクターのジェイク・プラットリーは人の判断力を高める方法を解説しました。ファイナンス領域を担当する教員の鷺巣大輔は、適切なリスクの取り方と、財務モデルの自動化が進む中でも人が果たす役割の重要性を紹介しました。

また、グローバルなリーダーシップや起業戦略をテーマにしたセッションも開催。教員の中村知哉は、日本的経営や「志」が世界で持つ意義を、若杉忠弘が思いやりのあるリーダーシップと組織の変化への対応力を、小早川鈴加がスタートアップの競争戦略を、企業事例などを交えながら解説しました。

\*1 テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせたグロービスの造語。



## ■学長セッション

学長セッションでは、学長の堀義人が自らの起業の歩みとグロービス創業の理念を振り返りながら、卒業生との対話を行いました。志を明確に持つことや、ヒト・カネ・チエが循環する生態系を築くための考え方について、自身の経験を交えて共有しました。

卒業生にとっては、これまでのキャリアを振り返り、大切にしてきた価値観を再確認するとともに、それぞれの強みを生かし、世界に意義ある変化をもたらすためのヒントを得る機会となりました。



## ■英語 MBA アルムナイ・アワード 2026 受賞者(敬称略)

### <創造部門>

ニティン・ヒンガル 氏(2017 年卒業)

株式会社アンビカコーポレーション 創業者・代表取締役社長

### <変革部門>

酒巻真琴 氏(2024 年卒業)

サントリーウエルネス・アメリカ 最高経営責任者(CEO)

### <社会貢献部門>

夫律子 氏(2022 年卒業)

クリフム出生前診断クリニック(CRIFM) 院長／株式会社リッツメディカル CEO

アルムナイ・アワードは、卓越したリーダーシップやビジネスの革新、社会への貢献を实践した卒業生を表彰するものです。2005年に創設され、2023年から英語 MBA の卒業生を対象とした授賞式を開始しました。

受賞部門は、ベンチャーの起業や新規事業の立ち上げなどの「創造部門」、既存組織の再生などを対象とする「変革部門」、社会課題の解決に取り組む「ソーシャル部門」の3つです。選出にあたっては、社会の創造や変革に寄与し、社会価値の向上に資するものであるか、またそのリーダーが高い人間的魅力を備えているかといった点を重視しています。

## ■受賞理由

### <創造部門>

ニティン・ヒンガル 氏 (パートタイム&オンライン英語 MBA プログラム 2017 年卒業)

株式会社アンビカコーポレーション 創業者・代表取締役社長

ニティン・ヒンガル氏は、株式会社アンビカコーポレーションを日本有数のインド食品輸入・流通企業へと育て上げた功績により、創造部門を受賞しました。1995年に来日し、自身の菜食習慣に合う食品を求めた経験から、実務未経験のまま1998年に東京のガレージで同社を共同創業しました。グロービスで学んだ知見を生かして日本とインドを結ぶ供給網を築き、27年間で飲食店7,000軒以上、スーパーマーケット2,000軒に商品を届ける企業へと成長させています。



## <変革部門>

酒巻真琴 氏 (パートタイム&オンライン英語 MBA プログラム 2024 年卒業)

サントリーウエルネス・アメリカ 最高経営責任者 (CEO)

酒巻真琴氏は、サントリーの酒類事業で新たな市場を切り拓き、その経験を海外市場でも生かした功績により、変革部門を受賞しました。ブランドマネージャーとして「翠ジン」の立ち上げを主導し、ジンを食事と共に楽しむ身近な飲み物として位置づけました。売上は 2020 年の発売時の約 12 億円から 3 年で約 10 倍の約 120 億円に伸び、国内ジン市場の急拡大の原動力となっています。2025 年 6 月からはサントリーウエルネス・アメリカの CEO として、米国市場向けの男性スキンケアブランド「KIZEN」を立ち上げ。グロービスで身につけた起業家精神やリーダーシップ、戦略フレームワークを生かし、従来の手法にとらわれず、現地市場に合わせた戦略でブランドの成長を率いています。



## <社会貢献部門>

夫律子 氏(パートタイム&オンライン英語 MBA プログラム 2022 年卒業、学位:MD、PhD、MSc、LLB、MBA)  
クリフム出生前診断クリニック(CRIFM) 院長/株式会社リッツメディカル CEO

夫律子氏は、胎児の脳・神経の画像診断と出生前医療における先駆的な取り組みにより、社会貢献部門を受賞しました。慶應義塾大学で法学、徳島大学で医学、香港中文大学で医療遺伝学を学び、グロービスで MBA を取得した後、2006 年に大阪でクリフム出生前診断クリニック(CRIFM)を設立。経腔 3D 超音波と遺伝学的検査を組み合わせた「fetal neurosonogenetics」という新たな診断領域を確立し、30 年以上にわたり臨床に携わるとともに、その研究は国際的にも高く評価されています。出生前診断への社会的な偏見が根強かった時代から、医療倫理と当事者団体の声の双方を大切にし、患者一人ひとりに寄り添う医療に取り組んでいます。



## ◆グロービス経営大学院大学

( [日本語プログラム](#) | [英語プログラム](#) )

グロービス経営大学院大学は、2006 年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。国内では東京・大阪・名古屋・福岡・オンラインの 5 キャンパスおよび仙台・水戸・横浜の特設キャンパスを開設。さらに海外ではシンガポール・バンコク・サンフランシスコ・ブリュッセル・マニラ・ジャカルタに開講拠点があります。2006 年開学当初 78 名だった入学者数は、2026 年 4 月には日本語 MBA プログラムで 1,089 名に達しました。在校生・卒業生は合計 1 万 4,000 人を超え、日本最大のビジネススクール\*に成長を遂げています。英語 MBA プログラムは、パートタイム&オンライン MBA プログラム、フルタイム MBA プログラムを展開し、世界各国から多様な学生が集まっています。グロービス経営大学院大学は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノバート時代の世界 No. 1MBA を目指していきます。

\* 参考:文部科学省「令和 8 年度専門職大学院一覧」

## ◆グロービス (<https://globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、eラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人 G1 によるカンファレンス運営、一般財団法人 KIBOW による震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」
- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.

GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.

GLOBIS Thailand Co., Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

GLOBIS Manila Inc.

PT. GLOBIS Indonesia Hub

GLOBIS Taiwan Co., Ltd.

GLOBIS Middle East (Commercial Representative Office)

GLOBIS India Private Limited

その他の活動:

- ・一般社団法人 G1
- ・一般財団法人 KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
- ・株式会社 LuckyFM 茨城放送

## 【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼、杉田友紀

E-MAIL: [pr-info@globis.com](mailto:pr-info@globis.com)